

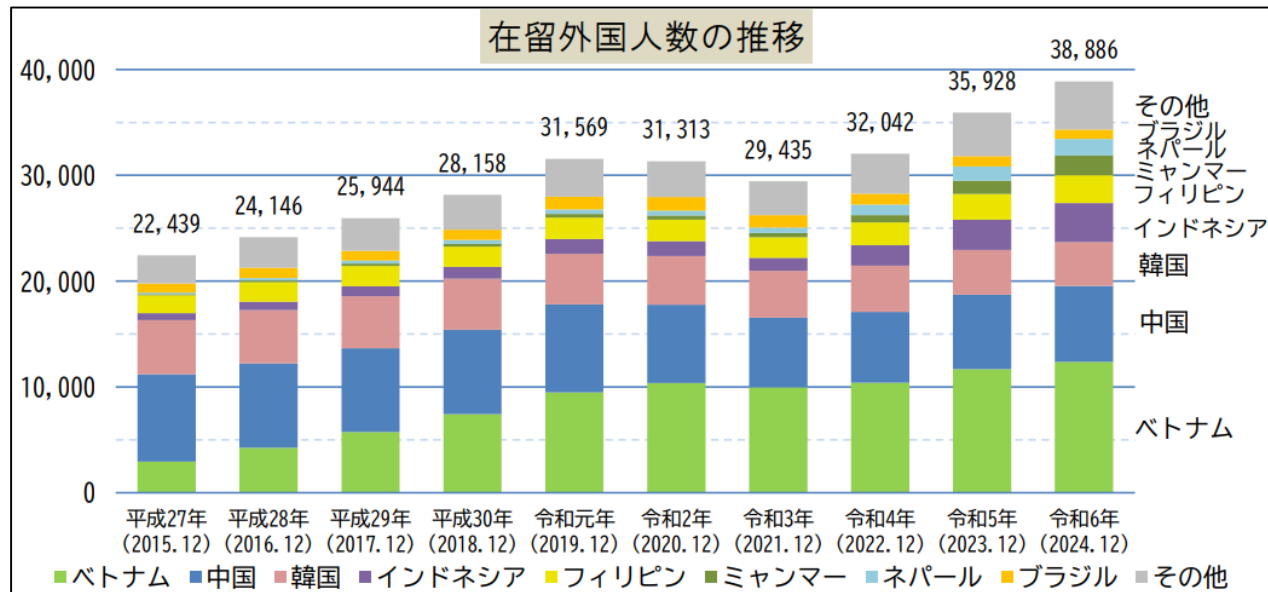
IPUハラルフード プロジェクト



IPU・環太平洋大学 経済経営学部
GONI ATAUL
NGUYEN KHANH PHUONG

岡山県の現状

- コロナ禍を挟み在留外国人は増加傾向
- イスラム教徒が多い東南アジア、南西アジア出身者の増加傾向は顕著



法務省
「在留外国人統計」
より

日常的に安心して食べられるハラル対応の飲食店が少ない

ハラルフードとは？

●ハラルフード

イスラム教の教えに従って
食べることが許されている食品や料理



豚肉やアルコール、特定の処理がされて
いない肉などが禁じられている

「ハラル＝豚肉~~を~~使わない程度」

プロジェクトの目的

- ①ハラール料理について市民にも知ってもらう機会の創出
- ②ムスリムであっても気軽に口にすることができる食のメニュー開発



ピーチマークの取得

岡山市が制定した豚肉やアルコールを控えた食事や食品、メニューに英語が含まれる等のサービスが分かるマーク



これまでの活動

● 穂食酒家 うおつぼ（岡山市中区中井）とのメニュー開発



岡山の食材を使うことで岡山への愛着も醸成

これまでの活動

●岡山市産業観光局観光部プロモーション・MICE推進課 訪問

PEACH MARK1

飲食店：メニューの英語表記がある
ノン・ポークのメニューがある

PEACH MARK2

飲食店：メニューの英語表記がある
ノン・ポークのメニューがある
ハラル認証肉を使用したメニュー
がある

岡山市におけるハラルフード店の現状を知る



これまでの活動

●ハラル食材のみで試作した「ビリヤニ」の試食会



今後の予定

岡山トヨタ自動車株式会社東岡山店で「ビリヤニ」販売

(2026年2月22日)



今後の課題

